

# 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和8年3月19日

公表: 令和 8 年 3 月 31 日

事業所名 放課後等デイサービス こくりこきよす

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		最適です。一人当たりのスペースを基準以上に確保しています。	児童の状態やその場の状況に合わせて、スペースを有効的に使えるように工夫していきます。
	2	職員の配置数は適切である	○		基礎人員以上の人員を配置しています。	今後も職員を適切な数配置していけるように努めていきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○		児童に付き添い、転倒しないように見守りを行っています。	今後も継続していきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		毎朝のミーティングや毎月1回の全体ミーティングを行っています。	自発管以外の職員もPDCAサイクルについての理解を深めていけるようにします。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		毎年実地しており、意見を真摯に受け止め、改善に努めています。	保護者様から頂いた意見・意向を参考に、改善に努めていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		ホームページにて公表しています。	たくさんの方に見ただけのように周知を図ります。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○	第三者による外部評価は行っていません。	今のところ実地予定はありません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		強度行動障害支援者養成研修の受講。事業所での勉強会を定期的実施している。	今後も継続していきます。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		ニーズに合わせて個別支援計画書を作成しています。	今後も継続して児童に合わせた個別支援計画書を作成していきます。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している		○	日々の記録や個別支援計画をもとに把握しています。	アセスメントツールも検討していきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		プログラムが固定化しないように毎月のミーティングで活動内容を考えています。	今後も継続していきます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		楽しめる活動になるよう工夫しています。	特性に合った活動プログラムになるようにしていきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		活動の中で課題を明確化し、取り組むようにしています。	今後も継続していきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		必要に応じて、個別活動にしたりと、状況に合わせて支援を行っています。	今後も継続していきます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		朝のミーティングや支援開始前に打ち合わせを行っています。	今後も継続していきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		気になることを全員で話し合い、今後の支援の仕方を考えています。	今後も継続していきます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		サービス実施記録、報告書に記録しています。	今後も継続していきます。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		毎月のミーティングで話し合い、モニタリングを作成しています。	今後も継続していきます。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	○		特性に合わせて、必要な支援をしています。	今後も継続していきます。

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達管理責任者や現場職員が会議に出席しています。	今後も継続していきます。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		送迎などで、普段から学校とやり取りを行うようにしています。	今後も継続していきます。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○		必要に応じて連絡を取り合っています。	今後も継続していきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		必要に応じて連絡を取り合っています。	今後も計画して、情報共有できるように積極的に働きかけていけるようにします。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		要請があった際には情報を提供しています。	こちらからも働きかけを行っていけるようにします。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		研修の参加や助言をいただいています。	今後も連携を深めていきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○	地域の子どもたちと交流する機会は今のところありません。	今後は交流できる機会を模索していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○		参加しています。	今後も継続して参加できるようにしていきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		送迎時や情報ツールを使って児童の一日の様子を説明するようにしています。	今後も継続していきます。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○		事業所内での勉強会を実施しています。	今後ペアレントトレーニングなどを実施できるように準備を整えていきます。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に説明を行っています。	今後も継続していきます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		保護者様から相談があれば対応しています。	今後も継続していきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		一年に一回保護者会の実施をしています。	保護者会の機会を増やしていけるよう(半年に一回)にしていきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		苦情があった際は、しっかり対応させていただきます。	今後も継続していきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		○	現在は、会報の発行はしていません。	施設での様子等を保護者の方に理解してもらえるように通信手段を考えていきます。
	35	個人情報に十分注意している	○		個人情報の取り扱いには十分に気を付けています。	今後も継続していきます。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		個人個人に合わせてコミュニケーションをとるようにしています。	今後も継続していきます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	今のところそういった機会はありません。	地域住民が参加できるようなお祭りなどを開催できるように考えていきます。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		周知しています。	今以上に周知していけるように努めます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		半年に一回避難訓練を実施しています。	今後も継続していきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		日頃から職員同士で声を掛け合い、研修等で学べるようにしています。	今後も定期的な虐待研修を行っていきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		身体拘束は必要最低限しないよう職員に伝えていきます。身体拘束の説明書を交わしています。	今後も継続していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		契約時に提出していただくアンケートにて確認し、職員間で周知するようにしています。	今後も継続していきます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハットを書いた日に話し合いを行っています。	今後も継続していきます。